

別紙様式（第5条関係）

指定管理者年次事業評価書

1 評価概要

評価の種別	自己評価（指定管理者） ・ 評価（担当課）					
施設名	杵ヶ池体育館・長久手スポーツの杜・市民野球場・杵ヶ池テニスコート 菖蒲池テニスコート・市民テニスコート・杵ヶ池公園					
施設所在地	長久手市杵ヶ池 1001 番地外					
設置目的	健康増進や余暇を楽しむ場の提供、スポーツに関する情報の受発信の場					
施設担当課	長久手市生涯学習課スポーツ係					
指定管理者	ハマダスポーツ企画株式会社					
指定期間	令和5年4月1日 ～ 令和11年3月31日					
選定方法	公募					
評価対象年度	令和6年度					
指定管理業務の概要 ・ 窓口業務（施設予約及び取消・使用料受領・スポーツ協会主催の大会及び教室受付） ・ 施設管理業務（設備保守業務） ・ 清掃業務（日常清掃・定期清掃） ・ 維持管理業務（公園及び屋外施設の植栽管理・除草・施肥・グラウンド整備） ・ 修繕業務（設備整備・故障または破損個所の機能及び景観復旧） ・ 緊急対応業務（保安業務・火災対応・災害対応業務等） ・ その他雑務（施設外案件問い合わせ等）						
年度目標 ・ コロナ禍を脱却し、安心・安全な施設管理を行い、利用率を高める（目標：全体利用率 70%） ・ お客様からの声を聞き、迅速に対応し信頼性を高める（目標：利用者満足度 85%） ・ 近隣指定管理施設と協力し、民間のノウハウを活かした施設管理運営を目指す。						
	前年度	当年度	前年度比			
指定管理料 (市委託費)	58,000 千円	58,200 千円	100.3%			
利用料金収入	21,321 千円	千円	－%			
施設利用者数	138,354 人	154,462 人	111.6%			

2 評価項目

以下の5つの評価項目に対して、評価の視点（例）を参考に、「評価の基礎とした具体的事実・その評価をした根拠」及び「評価結果」（A（優れた管理を行っている）・B（普通）・C（改善を要する）の3段階評価で行うこと。）を記入すること。

(1) 平等利用の確保

〔評価の視点（例）〕

- ・ 公の施設であることを理解し、利用者の公平な利用に考慮して運営しているか。

ア 評価の基礎とした具体的事実・その評価をした根拠

施設案内、利用ルール及びマナーの掲示について

- ・ 公園利用者に対してわかりやすい館内掲示をしていること。
- ・ 館内にて施設空き状況を可視化して案内していること。

定期講座について

- ・ 全講座抽選とし、市内在住・在勤・在学の方を優先していること。
- ・ 定員未達の教室においては、市外の方の参加を促していること。

イ 評価（A・B・C）

B

(2) 関係法令等遵守・適正な管理運営

〔評価の視点（例）〕

- ・ 地方自治法、施設の条例及び規則その他関係法令並びに協定に従って運営されているか。
- ・ 施設及び設備の維持管理を適切に行い、業務日誌、点検・修繕記録等を適切に保管しているか。

ア 評価の基礎とした具体的事実・その評価をした根拠

法令等遵守について

- ・ 法定点検に該当する施設管理は計画に沿って適正に実施していること。

施設維持管理について

- ・ 公園等屋外管理について、作業内容等を記録・保管していること。
- ・ 施設保守点検は、専門の外部委託業者に依頼し、実施していること。
- ・ 施設の点検において、早期発見及び早期対応に努めていること。
- ・ 保守点検報告書や修繕記録等を、適正に保管していること。
- ・ 緊急案件は直ちに市に報告され、指示された修繕を行っていること。

イ 評価（A・B・C）

B

(3) 個人情報保護等

〔評価の視点（例）〕

- ・個人情報保護や情報公開のための適切な情報管理体制が整備されているか。

ア 評価の基礎とした具体的事実・その評価をした根拠

- ・個人情報について、適切な保護措置を講ずる体制（P マーク取得済み：個人情報の保護に対する第三者認証制度）を整備していること。
- ・積極的な SNS 発信に対し、事前に SNS リスクマネジメント研修を行っていること。
- ・セキュリティ対策ソフトを適宜更新し、強化していること。

イ 評価（A・B・C）

B

(4) 設置目的の効果的な達成・効率的な管理運営

〔評価の視点（例）〕

- ・管理経費は削減されたか。民間ならではの削減に向けての努力はされているか。
- ・施設の設置目的に沿った自主事業を展開し、サービスの向上に努めているか。
- ・利用者の意向・要望を把握し、施設の運営に取り入れるよう努めているか。

ア 評価の基礎とした具体的事実・その評価をした根拠

自主事業について

- ・LGBTQ+研修会を社内で開催し、多様性社会に対応できるように努めていること。
- ・Instagram にて、目的に応じた投稿、リアルタイムでの利用状況の配信に努めていること。
- ・部活動の民間移行に伴い、小学生のバスケットボールを開講したこと。
- ・講座体験会を開催しニーズにあった教室を企画していること。

水光熱費について

- ・アリーナの照明について、適宜、最適に管理していること。

細やかなサービス面の向上について

- ・トレーニングジムにおいて、目的に沿った無料のショートレッスンを提案して利用者の満足度を向上させていること。
- ・館内ロビーやトイレにシューズのまま入室できる「そのままスリッパ」を導入したことで利用者満足度が向上していること。
- ・外履き入れにナンバリングをしたことで、はき間違いの減少や館内美化に努めていること。

イ 評価（A・B・C）

A

(5) 業務を安定して行うための物的・人的能力等

〔評価の視点（例）〕

- ・サービスの提供及び施設の維持管理に必要な設備、備品等は適切に配置されているか。
- ・必要な資格、経験等を有するものなど、人員を過不足なく配置させているか。
- ・緊急時・災害時に備えた体制は整備されているか。

ア 評価の基礎とした具体的事実・その評価をした根拠

- ・トレーニング指導士を講師として研修会を開催し、職員のスキルアップに努めていること。
- ・館内に防災コーナーを設置し、来館者に防災への意識づけに努めたこと。
- ・熱中症症状対策として、氷の準備、経口補水液常備及びスポットクーラーを設置し、必要に応じて対応していること。
- ・熱中症警戒アラート発令時には、利用時の声かけに努めていること。
- ・職員が防災士や救急法救急員の資格を取得し、不測の事態に備えていること。

イ 評価（A・B・C）

A

3 年度目標の達成度（根拠及び問題点・課題も記入すること。）

達成度について

- ・施設の消毒や清掃・整理整頓に努め、利用者が気持ちよく利用できる環境を整えたこと。
- ・利用者が、「また来たい」と思う接遇に努めたこと。
- ・利用者アンケートについては、目的を明確にして分野ごとに行えるよう次回に向けて改良していること。

お客様ニーズの把握

- ・アンケートを実施したが利用者数に対して回答数が少ないので、次回からは、アンケートの目的を明確にして、分野ごとに分けて調査を考えていること。
- ・物品販売について、未実施ではあるが、利用者のニーズ把握を実施したこと。

4 評価者総評（今後の課題、改善点等）

- ・地域や利用者の意見に対し、速やかな対応をすることで、大きなトラブルになることもなく適正な対応がされています。
- ・施設が老朽化しているため、日常の点検に注視する必要がありますが、苦情や事故もなく適正に管理されています。
- ・教室の予約満員状況や、トレーニングジムの利用者数の増加を見るに、日頃からの情報発信や行き届いたサービスの提供がなされています。
- ・市からの要望に対しても、速やかに対応しており、改善事項は特にありません。

5 添付資料（利用者アンケート等実施している場合は、その集計結果等を添付する。）

利用者満足度調査結果は、指定管理者の年次事業報告書に添付。